



**字に込めた思い
個性が光ります
雪輪会**

ゆきわかい

平成3年の公民館講座から始まり、その後も続けていこうと結成した書道サークルです。雪輪会という名前は、サークル発足当時の講師の雅号から「雪」の字をもらい、仲間の「輪」を大切にしたいという願いを込めてつけたとのことです。その名前の通り和やかな雰囲気の中で、現在は講師と50代

から最高85歳までの会員7人が活動しています。

活動内容は実用書道、ボールペン字、かな、漢字、写経など多岐にわたります。基本が大事ということで、手本をまねて書く臨書で学習を積み、上手な筆遣いを覚えてから創作品なども書くそうです。1つの作品を何十枚、何百枚と書き、ようやく納得できる1枚になり、「書くほどに難しいと感じるけれど、その字が持つ意味を理解して、うまく表現できたときは、とてもうれしい」と会員の方は話します。

書道の魅力は、「字に書き手の気持ちが入ること。同じ字であっても、書く人によって違った字になるとおももしろい」と皆さん話します。また、墨をするときの落ち着いた気持ちや、集中して書く瞬間

雪輪会

代表 / 中島 君江さん
☎76 6077
活動日 / 毎月第1・2・3金曜日(10時~12時)
活動場所 / アイビー・プラザ

の緊張感も魅力といます。気に入った作品は掛け軸にして、玄関や床の間に飾って楽しむとのこと。また、家族などに向けて喜ばれることも多いそうです。全道書道展やアイビーサークルまつりへの出品、段位の取得を目指して日々練習に励む皆さん。当日も精神統一して作品を書き上げたり、出来上がった作品を互いに批評し合ったりと、仲間と一緒に書道に没頭できる楽しい時間を過ごしていました。

作品紹介

~このサークルで作成しました~



ていぎ かひ ていどうしやう 鄭義下碑 (鄭道昭)

丸みを帯びたはらいやはねの筆運びが難しいところですが、腕を大きく動かし、ゆったりとおおらかに書きました。今後は、線の美しさを上手に書くことを目標に頑張っていきたいです。



いせ あいこ 伊勢 愛子さん



なかじま きみえ 中島 君江さん



こはらどうしやう 小原道上氏の創作作品

行書体が好きでよく書いています。文字の太さに強弱を出し、筆のスピードと墨の量を調節し、文字にかすれを出すのが難しかったです。1つの作品が出来上がったときには達成感がわいてきます。



市民のひろば

ぼくのわたしの夢 My Dream

聞いてみました!

寺林君は以前から科学や宇宙に強く興味を持っていて、宇宙飛行士になるのが夢とのこと。小学2年生の時に日本宇宙少年団に入り、宇宙について勉強を続けています。水の中の動きが無重力環境に似ているため、水泳にも興味を持ち、「宇宙遊泳のような動きの泳ぎ方を覚えたい」と話します。宇宙飛行士になるため英語にも力を入れ、将来は宇宙関連の大学に行きたいそうです。「宇宙に行くと、新しい惑星を見つれたり、火星に人が住めるようにしてみたい」と目を輝かせます。スペースシャトルに搭乗した毛利衛さんのファンだという寺林君。いつの日か宇宙で活躍する姿を観るのを楽しみにしています。



てらはら りな (日新小学校5年) 寺林 実樹哉くん

宇宙飛行士になりたい

小・中学生の皆さんの「夢」を200字程度に書いて、写真を添えて送ってください

今月の表紙



~平成21年大成人祭~

1月11日(日)に白鳥アリーナで開催された大成人祭での一場面。振り袖やスーツ姿の1,772人の新成人たちは、友人たちと笑顔で再会し、大人への第一歩を祝い合いました。

タウンスケッチ

~まちの出来事~



Town Sketch

**無線の不思議を知る
電子工作教室が開催**



わたなべ りょう 渡辺 俊くん

無線の仕組みや基本操作を学ぶ目的で、電子工作教室「FMワイヤレスマイクを作る」が1月8日(日)に科学センターで開催されました。参加した小・中学生など8人は、基板に部品を取り付け、はんだで接合し、ワイヤレスマイクを作りました。参加者の渡辺くんは、「はんだ付けが難しかったけれど、上手に出来上がった。自分の作ったマイクを使い、ラジオからきれいに音が流れてきてうれしかった」と笑顔で話してくれました。



**中心部へもつと便利に
市道啓北木場町線開通**

苫小牧環状線の交通量緩和を目的とした啓北木場町線が20年12月26日(金)に開通しました。JR苫小牧駅北口付近から王子製紙貯木場の南側を通り、市道弥生北光線につながる延長868mの道路です。この開通により、通勤や買い物などの時間が短縮され、市街地へのアクセスが向上します。

**消防伝統演技を披露
平成21年消防出初式**



1月8日(日)に新年の恒例行事である消防出初式が市民会館で開催されました。木やり組、まとい組、はしご組による伝統演技では、技が決まるたび訪れた大勢の市民が拍手を送っていました。また、消防隊の訓練や災害事例パネルの展示なども行われ、火災予防も呼びかけました。